



お使いになる前に

hpワークステーションxw4000
hpワークステーションxw6000

製品番号 : 301198-291

2002年10月

このガイドでは、インストール済みのソフトウェアをセットアップする手順について説明します。初期起動時に発生する可能性があるトラブルに対する基本的な解決方法についても説明しています。

© 2002 Hewlett-Packard Company
© 2002 日本ヒューレット・パッカード株式会社

Microsoft、MS-DOS、Windows、およびWindows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Acrobat、およびAcrobat Readerは、米国Adobe Systems Incorporatedの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他、本書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、また本書の適用の結果生じた間接損害を含めいかなる損害についても、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、現状有姿のままで提供されるもので、商品性または特定目的への適合性に関する黙示の保証などを含むいかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品に対する保証は、当該製品に付属の限定的保証規定に明示的に記載されているものに限られます。**本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。**

本書には、著作権によって保護された所有権に関する情報が掲載されています。本書のいかなる部分も、Hewlett-Packard Companyの書面による承諾なしに複写、複製、あるいは他言語へ翻訳することはできません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で 사용되는場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。



警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。



注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

お使いになる前に
hpワークステーションxw4000
hpワークステーションxw6000
初版 2002年10月
製品番号：301198-291

日本ヒューレット・パッカード株式会社

目次

1	ソフトウェアのセットアップ	
	オペレーティング システムのインストール	1-1
	ファイル システムのフォーマット	1-2
	NTFS への変換	1-2
	トランザクション ログ	1-2
	アクセス コントロール	1-3
	[NTFS Convert] または [NTFS コンバート] デスクトップ アイコン	1-3
	デバイス ドライバのインストールとアップグレード	1-3
	モニタ ディスプレイのカスタマイズ	1-4
	コンピュータの電源切断	1-5
	ソフトウェアの保護	1-5
	ソフトウェアの復元	1-6
	Documentation Library CD の使用	1-6
	規定に関するご注意	1-7
	お問い合わせになる前に	1-7
	情報の参照先	1-8
2	基本的なトラブルシューティング	
	概要	2-1
	問題解決のヒント	2-2
	一般的なトラブルの解決方法	2-3
	ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法	2-7
	キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断	2-8

索引

ソフトウェアのセットアップ

オペレーティング システムのインストール



注意：オペレーティング システムをインストールする前に、コンピュータやワークステーションにオプションや他社製のハードウェア（メモリや拡張ボードなど）を増設しないでください。先にハードウェアを増設すると、オペレーティング システムをインストールできない場合があります。

コンピュータを最初に起動すると、使用するオペレーティング システム（OS）で使う言語を選択するためのメッセージが表示され、次にOSのインストールを促すメッセージが表示されます。OSは完全にインストールする必要があります。画面に表示される指示に従って、OSのインストールを完了させてください。

ご購入のシステムに付属のOSとは異なるOSを使用する場合は、以下のサポート関連の Web サイトでインストールについてのサポート情報を参照してください。

http://www.compaq.co.jp/support/wo_index.html



注意：OSのインストール中は、指示がない限りコンピュータの電源を切らないでください。

HPは、すべてのお客様にさらなる使いやすさとユーザ補助機能を提供するため、製品、サービス、およびプログラムの設計に取り組んでいます。Microsoft® Windows® XPがプリインストールされているか、Windows XP READY PCであるHP製品は、ユーザ補助を考慮に入れて設計されています。これらの製品は、誰でも、いつでも、どこからでも確実に使用できるように、業界をリードするAssistive Technology（支援技術）製品を使用してテストされています。

ファイル システムのフォーマット



お使いのシステムによって、初期セットアップ時にファイル システムのフォーマットを選択する画面が表示される場合があります。

お使いのオペレーティング システムおよびハードディスク ドライブにより、ハードディスク ドライブをFAT16、FAT32（ハードディスク ドライブのパーティションが8GBより少ない場合）、およびNTFS（ハードディスク ドライブのパーティションが8GB以上の場合）の3つの基本的なフォーマットでコンフィギュレーションできます。お使いのハードディスク ドライブに割り当てられているファイル システムのフォーマット（工場出荷時のデフォルト設定）を確認するには、[マイ コンピュータ]を開き、ローカルディスク（C:）上で右クリックして、[プロパティ]を選択します。

NTFSへの変換

NTFSには、以下の機能があります。

- トランザクション ログ
- アクセス コントロール

トランザクション ログ

トランザクション ログを使用すると、ディスク障害からの回復が可能になります。

アクセス コントロール

アクセス コントロールを使用すると、ファイルやディレクトリへのアクセス制御の許可を設定することができます。

ハードディスク ドライブで使用されるファイル システムのフォーマットによって、NTFS変換ユーティリティを使用してドライブのパーティションの一部またはすべてをNTFSフォーマットに変換することができます。



注意：ここで説明する方法を使用してドライブをNTFSに変換すると、データが失われる可能性があります。ドライブのフォーマットを変換する前に、ハードディスク ドライブにあるすべてのデータのバックアップを作成してください。

[NTFS Convert]または[NTFSコンバート]デスクトップ アイコン

デスクトップ上の[NTFS Convert]または[NTFS コンバート]アイコンをダブルクリックします。画面上に表示される指示に従って、ドライブのパーティション分けを変更します。この機能は、一部のモデルでのみ使用できます。

デバイス ドライバのインストールとアップグレード

オペレーティング システムのインストール完了後にオプションのハードウェアをインストールするには、デバイス ドライバのインストールが必要です。

I386ディレクトリからデバイス ドライバのインストールを開始する旨のメッセージが表示された場合は、C:\I386ディレクトリを指定するか、ダイアログボックスの[参照]ボタンを使用してI386フォルダを指定してください。オペレーティング システムは適切なデバイス ドライバを検索します。



お使いのオペレーティング システムのサポート ソフトウェアなどの最新版は、弊社のホームページ (<http://www.compaq.com/support/>または<http://www.compaq.co.jp/support/>) から入手できます。また最新版のサポート ソフトウェアは、Compaqサポート ソフトウェアCDキットからもご利用になれます。



システムに CD-RW 等の書き込み機能を備えたドライブがある場合は、CD-RW などのメディアに書き込むためのアプリケーションを別途インストールする必要があります。ドライバをインストールするには、デスクトップ上の[Setup Software] (ソフトウェアのセットアップ) アイコンまたは該当するアプリケーションの起動プログラムをダブルクリックするか製品に付属のアプリケーションCDをドライブに挿入して、メッセージが表示されたら、[Easy CD Creator]または[Direct CD]のオプションを選択します。

モニタ ディスプレイのカスタマイズ

画面の解像度、色、フォント サイズなどの設定をデフォルトから変更することができます。[コントロール パネル]で[画面]アイコンをダブルクリックして、設定内容を変更してください。グラフィックス コントローラで使用できるディスプレイ ドライバや他のユーティリティについての詳細は、グラフィックス コントローラのマニュアルを参照してください。



最新のグラフィックス ドライバは、弊社のホームページ (<http://www.compaq.com/support/> または <http://www.compaq.co.jp/support/>) からダウンロードできます。

コンピュータの電源切断

コンピュータの電源を正しく切断するには、[スタート]→[シャットダウン] (または[Windowsの終了]、[終了オプション]) の順に選択し、さらに電源を切るためのオプションを選択します。コンピュータは自動的にシャットダウンされます。

Windows NT[®] Workstation 4.0の場合、電源ボタンは常に電源スイッチとして機能します。ただし、Windows 2000 ProfessionalまたはWindows XP Professionalのデフォルト コンフィギュレーションでは、電源ボタンを押しても電源は切られず、コンピュータが低電力消費モードになります。このデフォルト コンフィギュレーションによって、アプリケーションを終了しなくても直ちに電力消費が低下し、データを損失することなく素早く元の操作モードに戻ることができます。



コンピュータを手動で強制的にオフ モードに設定するには、電源ボタンを4秒以上押したままにします。



注意： コンピュータの電源を手動で切るとデータが損傷する恐れがあります。



Windows 2000 ProfessionalまたはWindows XP Professionalをお使いの場合に、電源ボタンを再びオン/オフ モードに設定する方法については、『デスクトップ マネジメントについて』を参照してください。

ソフトウェアの保護

ソフトウェアを損失したり破損したときのために、ハードディスク ドライブに保存されているすべてのシステム ソフトウェア、アプリケーション、および関連ファイルのバックアップをとっておいてください。ご自身で作成したデータ ファイルをバックアップする方法については、オペレーティング システムに付属のマニュアルかバックアップ ユーティリティのマニュアルを参照してください。

ソフトウェアの復元

元の状態のオペレーティング システムおよび工場出荷時にインストールされていたソフトウェアをリストア（復元）するには、Compaq Restore CD、Restore Plus! CD、またはコンピュータに付属のその他のCDを使用します。コンピュータに付属の説明書をよく読み、復元方法についての手順に従ってください。

これらのCDについての質問や不具合については、サポート窓口にお問い合わせください。

Documentation Library CDの使用

このガイド以外の製品マニュアルについては、Documentation Library CDを参照してください。



CD-ROMドライブがない場合は、弊社のインターネットWebサイト <http://www.compaq.co.jp/products/manuals/> から無料で製品マニュアルをダウンロードすることができます。

1. Documentation Library CDをCD-ROMドライブに挿入します。ソフトウェアがWindowsの地域設定をチェックするのに少し時間がかかる場合があります。最新のバージョンのAdobe AcrobatまたはAcrobat Readerがコンピュータにインストールされていない場合は、CDから自動的にインストールされます。画面に表示される指示に従って、インストールを完了してください。

メニューおよびドキュメントは、初期セットアップ時に選択した言語、またはセットアップ後にWindowsの[地域のプロパティ]または[地域と言語のオプション]で指定した言語で表示されます。[地域のプロパティ]で設定した言語をDocumentation Library CDがサポートしていない場合は、メニューおよびマニュアルが英語で表示されます。

2. 必要なドキュメントを選択します。

Documentation Library CDが2分以上待っても自動的に実行されない場合は、以下の手順に従って操作してください。

1. [スタート]→[ファイル名を指定して実行]の順にクリックします。

2. 次のように入力します。
X:\¥DocLib.exe
(XはCD-ROMドライブ名)
3. [OK]をクリックします。

規定に関するご注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。詳しくは、Documentation Library CDに収録されている『規定および安全に関するご注意』を参照してください。

お問い合わせになる前に

コンピュータやワークステーションに問題が生じた場合は、このガイドの第2章およびコンピュータやワークステーションに付属のDocumentation Library CDに収録されている『トラブルシューティング ガイド』を参照してください。ご自分で解決できない技術的な問題が生じた場合は、サポート窓口にお問い合わせください。その際、以下の項目について事前にご準備いただくと、解決がより迅速になる場合がありますので、コンピュータやワークステーションに付属のリファレンス ガイド等に記載の手順に従って診断用のユーティリティを実行してご確認ください。

- 機種名または機種番号
- シリアル番号（保証書または本体裏面にあります）
- 購入年月日および購入店名
- トラブルの状況（できるだけ具体的にお願いします）
- エラー メッセージ
- ハードウェア構成（メモリ容量、ハードディスク容量、その他周辺機器の有無）
- 接続しているプリンタの種類
- 使用しているオペレーティング システムおよびそのバージョン

- Windowsの製品識別番号 (PIN)。[マイ コンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]、[全般]の順にクリックして、[所有者] (または[使用者]) の欄に表示されている番号がPINです。
- [コンピュータの動作チェック (TEST)] ユーティリティの実行結果。詳しくは、付属のリファレンス ガイド等を参照してください。
- [システム情報の参照 (INSPECT)] ユーティリティの実行結果。詳しくは、付属のリファレンス ガイド等を参照してください。



注意: コンピュータの修理をご依頼される際、セットアップ パスワードや電源投入時パスワードは消去しておいてください。

情報の参照先

お使いのコンピュータに関するその他の情報について詳しくは、弊社のインターネットWebサイト (<http://www.compaq.co.jp/>) 内にあるサポートに関するページ、またはお使いのコンピュータに付属の保証規定に関する文書を参照してください。

基本的なトラブルシューティング

概要

この章では、基本的なトラブルシューティングのみを扱います。詳しくは、Documentation Library CDに収録されている『トラブルシューティング ガイド』、または弊社のホームページ（<http://www.compaq.co.jp/>）を参照してください。

システムに付属のOS以外のOSをご使用になる場合は、以下のサポート関連のWebサイトで、インストールについてのサポート情報が利用できるかを調べてください。

http://www.compaq.co.jp/support/wo_index.html

ソフトウェアのトラブルに関して詳しくは、第1章の「ソフトウェアの復元」を参照してください。

問題解決のヒント

コンピュータ本体、モニタ、ソフトウェアにトラブルが起こったときは、まず次のことを確認してください。

- コンピュータ本体とモニタの電源コードが、ACコンセントに正しく差し込まれていますか。
- コンピュータ本体の電源が入っていて、緑色の電源ランプが点灯していますか。
- モニタの電源が入っていて、緑色の電源ランプが点灯していますか。
- モニタ画面の表示がぼやけているときには、モニタの調節つまみで輝度とコントラストを調整してください。
- 何かキーを押し続けるとビーブ音になりますか。ビーブ音がなれば、キーボードは正しく機能しています。
- すべてのケーブルを正しく接続していますか。ゆるんでいたり、間違ったコネクタに接続していませんか。
- プラグ アンド プレイに対応していない拡張ボードやオプションを取り付けた後にコンピュータを再設定しましたか。詳しくは、「ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法」を参照してください。
- 必要なデバイス ドライバが正しくインストールされていますか（プリンタを接続した場合は、プリンタ ドライバをインストールする必要があります）。
- システムからディスクettenをすべて取り出してからシステムを起動していますか。
- 出荷時とは異なるオペレーティング システムをインストールしている場合は、そのシステムがお使いのシステムでサポートされているか確認してください。
- お使いのシステムに、複数のビデオ ソース（内蔵ビデオ、PCI、またはAGPアダプタ）が取り付けられており（内蔵ビデオは一部のモデルのみ）、モニタが1つの場合は、モニタはプライマリVGAアダプタとして選択されたソースのモニタ コネクタに接続する必要があります。起動中は、もう一方のモニタ コネクタは無効になるため、このポートに接続してもモニタは使用できません。どのソースをデフォルトのVGAソースとするかは、コンピュータ（F10）セットアップで選択できます。



注意：コンピュータがACコンセントに接続されていると、電源が入っていてもシステムボードには常に電気が流れています。感電やシステムの損傷を防ぐため、コンピュータのカバーを開ける場合は、必ず事前に電源コードをコンセントから抜いてください。

一般的なトラブルの解決方法

この章で説明するような一般的なトラブルは、ご自身で簡単に解決できる場合があります。トラブルが繰り返し発生し、ご自身で解決できない場合、または解決方法の実行に不安がある場合は、サポート窓口にご相談ください。

一般的なトラブルの解決方法

トラブル	原因	解決方法
本体の電源が入らない	本体がACコンセントに接続されていない	電源コードを、本体とACコンセントにそれぞれ正しく差し込みます
	ACコンセントに電源コードを差し込んでいない	電源コードを、本体とACコンセントにそれぞれ正しく差し込み、ACコンセントに電流が流れていることを確認します
	取り付けた拡張カードに不具合がある	取り付けた拡張カードを取り外します
	ドライブの電源、または電源ケーブルが正しく接続されていない	ドライブの電源、および電源ケーブルを正しく接続します
	本体内部の温度が動作範囲を超えていた。ファンが何かにさえぎられている可能性がある	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本体内部が非常に高温の環境にあります。本体内部への通気を妨げているものを取り除き、本体を冷却してください 2. 本体内部の通気を妨げているものがなく、内部ファンが動作していることを確認します <p>問題が解決しない場合は、サポート窓口にご連絡ください</p>
コンピュータがロックされ、電源ボタンを押しても電源が入らない	コンピュータ本体の背面にある電圧選択スイッチが正しい電圧（115Vまたは230V）に設定されていない（一部のモデルのみ）	スライドスイッチを正しいAC電圧側に切り替えます（日本国内では、通常115Vを選択します）
	電源スイッチのソフトウェアによる制御機能が働いていない	コンピュータの電源が切れるまで4秒以上電源ボタンを押し続けます

一般的なトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
コンピュータが USB キーボードまたはマウスに反応しない	コンピュータがスタンバイモードになっている	電源ボタンを押してスタンバイモードから復帰します
<div>△</div> 注意：スタンバイモードから復帰するときに、電源ボタンを4秒以上押さないでください。4秒以上押すと、スタンバイモードは失われ、データが損失します。		
コンピュータの電源が自動的に切れ、電源ランプが以下のいずれかの状態になる 1. 1秒間に4回、赤色または黄色に点滅 2. 1秒間隔で2回、赤色または黄色に点滅した後2秒間休止 3. 点滅しない	本体内部の温度が動作範囲を超えていた。ファンの動作が妨げられているか回転していない。 または、ヒートシンクが正しくプロセッサに取り付けられていない 本体のカバーまたはアクセスパネルが取り外されているので本体内部の温度が動作範囲を超えていた	1. 本体内部が非常に高温の環境にあります。本体内部への通気を妨げているものを取り除き、本体を冷却してください 2. 本体内部の通気を妨げているものがなく、内部ファンが動作していることを確認します（電源ファン、シャーシファン、プロセッサファンなど） 3. ヒートシンクが正しく取り付けられていることを確認します 問題が解決しない場合は、修理受付窓口にご連絡ください 本体を冷却した後、本体のカバーまたはアクセスパネルを正しく取り付けなおします
日付と時刻が正しく表示されない	RTC（リアルタイムクロック）用バッテリーが寿命に達している（バッテリーの寿命は約3～5年間）	最初に、Windows 2000、Windows NT、およびWindows XPの[コントロールパネル]にあるユーティリティを使って時刻と日付を設定します。それでも問題が解決しない場合は、RTC用バッテリーを交換します。RTC用バッテリーの交換方法については、『ハードウェアリファレンスガイド』を参照してください
コンピュータが断続的に停止する	ネットワークドライバがロードされているが、ネットワークに接続されていない	ネットワークに接続します。または、コンピュータセットアップユーティリティか、Windows 2000、Windows NT、およびWindows XPの[コントロールパネル]の[ネットワーク]、または[ネットワークとダイヤルアップ]、あるいは[ネットワークとインターネット接続]を起動して、ネットワークコントローラを無効にします
本体のカバーまたはアクセスパネルが取り外せない	特定のモデルのコンピュータで、カバーロック（Cover Lock）がかけられている	コンピュータセットアップユーティリティ（Computer Setup Utilities）を使用して、カバーロックを解除（Unlock）します パスワードを忘れてしまった場合など、ロックを解除できない場合は、FailSafeキーを使用してロックを解除してください

一般的なトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
十分なパフォーマンスが得られない	プロセッサが高温に達している	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータ周辺の通気が妨げられていないことを確認します 2. ファンが正しく取り付けられ、正常に動作していることを確認します（必要な場合にのみ動作するファンもあります） 3. プロセッサのヒートシンクが正しく取り付けられていることを確認します
テンキーの矢印キーを押しても、カーソルが移動しない	数字入力モードになっている	Num Lockキーを押します。Num Lockランプが消えている時に、テンキーを矢印キーとして使用できます
モニタ画面に何も表示されない	モニタの電源が入っていない（モニタランプが点灯していない）	モニタの電源を入れます（モニタランプが点灯するのを確認します）
	モニタケーブルが正しく接続されていない	<p>モニタと本体の間、モニタと適切なコネクタの間、およびモニタとACコンセントの間のケーブルの接続を確認します</p> <p>AGPカードが取り付けられている場合は、AGPカードのコネクタにモニタが接続されていることを確認します</p>
	コンピュータがスタンバイモードになっている	電源ボタンを押して、スタンバイモードから復帰します
	 注意：スタンバイモードから復帰するときに、電源ボタンを4秒以上押さないでください。4秒以上押すと、スタンバイモードは失われ、データが損失します。	
	システムROMの障害。システムがブートブロックROMモードで稼動しています（"ピーピーピー"とビーブ音を鳴らし警告します）	ROMPaqディスクセットを使用してROMをリフレッシュします。詳しくは、『デスクトップマネジメントについて』のブートブロックROMの説明を参照してください
	省電力モード（Energy Saver Mode）になっている	どれかキーを押すかマウスボタンをクリックし、パスワードが設定されている場合はパスワードを入力します
モニタ画面に何も表示されない（続き）	モニタのRGB（赤、緑、青）スイッチが正しく設定されていない	モニタのRGBスイッチを75Ωに設定し、同期スイッチがある場合にはそのスイッチを「外部」に設定します
	固定同期モニタを使っているのに、選択した解像度で同調しない	選択した解像度と同じリフレッシュレートでモニタに表示可能かどうか確認します
	VGA/BNC選択スイッチが正しく設定されていない	VGA/BNC選択スイッチを、接続されているケーブルに合わせて設定します

一般的なトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
Windows NT 環境で動作している場合、インストールした後に SCSI ハードディスク ドライブが認識されない	Windows NT をインストールした後に、お使いのシステム用の SCSI ドライバがシステムにインストールされていない	<p>お使いのシステム用の SCSI ドライバを用意してシステムにインストールします</p> <p>お使いのシステムに SCSI ドライバをダウンロードするには、弊社のインターネット Web サイト (http://www.compaq.co.jp/support/) を参照してください</p> <p>SCSI ドライバをインストールする方法について詳しくは、『トラブルシューティング ガイド』の「付録E Windows NT インストール用の SCSI ドライバのインストール」を参照してください</p>

ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法

ディスク ドライブを増設するなどの新しいハードウェアを取り付ける場合、コンピュータを再設定しなければならないことがあります。プラグ アンド プレイ対応の装置を取り付けた場合、Windows 2000およびWindows XP Professionalは、自動的に装置を認識しコンピュータを再設定します。プラグ アンド プレイに対応していない装置を取り付けた場合は、新しいハードウェアの取り付けが完了した後でコンピュータを再設定する必要があります。Windows XP Professionalの場合は[コントロール パネル]の[ハードウェアの追加]アイコン、Windows 2000の場合は[コントロール パネル]の[ハードウェアの追加と削除]アイコンを選択し、画面の指示に従って操作してください。Windows NT 4.0の場合は、新しいハードウェアを取り付けた後で、ハードウェアに付属のユーティリティを使用してコンピュータを再設定してください。

ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法

トラブル	原因	解決方法
取り付けたハードウェアが認識されない	取り付けたハードウェアのケーブルが正しく接続されていないか、電源コードが外れている	すべてのケーブルと電源コードを正しく接続します
	取り付けた外部装置の電源が入っていない	本体の電源を切ってから、外部装置の電源を入れ、次に本体の電源を再度入れます
	コンピュータの設定情報を変更するようメッセージが表示されたが、実行しなかった	コンピュータを再起動し、画面の指示に従って設定情報を変更します

キーボードやフロント パネルのランプおよびビーブ音の診断

以下の表では、キーボードのランプ、フロント パネルのランプ、およびPOST（電源投入時のセルフテスト）実行中に発生するビーブ音について説明します。ビーブ音には、エラー コードやテキスト メッセージが関連付けられていないものもあります。詳しくは、Documentation Library CDに収録されている『トラブルシューティング ガイド』を参照してください。



USB（Universal Serial Bus）キーボードをお使いの場合、キーボード ランプのエラー コードに適合したビーブ音が鳴りますが、キーボードのランプ自体による警告はありません。

キーボードやフロント パネルのランプおよびビーブ音の診断

動作	ビーブ音	考えられる原因	対処
Num Lock、Caps Lock、Scroll Lock ランプが断続的に2回点滅	1L、3S*	システムROMの障害。システムがブート ブロックROM モードで稼動している	ROMPaq ディスケットを使用してROMをリフレッシュします。『デスクトップ マネジメントについて』のブート ブロックROMの説明を参照してください
キーボードのCaps Lockランプの点滅	1L、2S*	グラフィックス コントローラが認識されていないか、正しく初期化されていない	<ol style="list-style-type: none">CMOS メモリをクリアしますグラフィックス カードが追加されている場合は、一度取り外してから装着しなおします必要であれば、ライザ ボードを装着しなおします

* Lは長いビーブ音（"ピー"）、Sは短いビーブ音（"ピ"）

キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断（続き）

動作	ビープ音	考えられる原因	対処
キーボードのNum Lockランプの点滅 (一部のモデルのみ)	1S、2L*	システム メモリが認識されていない	<ol style="list-style-type: none"> メモリ モジュールの設定を確認します（『ハードウェア リファレンス ガイド』の関連する説明を参照してください） メモリ モジュールを一度取り外してから装着しなおします 『トラブルシューティング ガイド』の「メモリに関するトラブルの解決方法」を参照してください
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">△</div> <div> <p>注意:コンピュータのモデルによって、ECCメモリと非ECCメモリのどちらがサポートされているかが異なります。非ECCメモリのみをサポートするモデルもあります。ECCメモリをサポートするシステムの場合は、ECCメモリと非ECCメモリを混在させないでください。さらに、オペレーティング システムが起動しません。</p> </div> </div>			
Num Lock ランプの点灯（キーボード）	なし	ブート ブロック リカバリの故障。ROMPaq ディスケットがないか、壊れているか、ドライブの準備ができていない	ROMPaq ディスケットを使用してROMを再度フラッシュします。『デスクトップ マネジメントについて』のブート ブロックROMの説明を参照してください
キーボードのScroll Lockランプの点滅 (一部のモデルのみ)	2L、1S*	システム ボードのハードウェア障害（グラフィックス カードの障害よりも先に発生した場合）	システム ボードを交換します（修理受付窓口へご連絡ください）
電源ランプが緑色に点灯	なし	コンピュータの電源が入っている	不具合ではありません
電源ランプが2秒間隔で緑色に点滅	なし	RAMのサスペンド モード（一部のモデルのみ）か、正常なサスペンド モード	不具合ではありません
電源ランプが無色	なし	ディスクのサスペンド モード（該当する場合）か、電源が入っていない	不具合ではありません

* Lは長いビープ音（"ピー"）、Sは短いビープ音（"ピ"）

キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断（続き）

動作	ビープ音	考えられる原因	対処
電源ランプが2秒間隔で赤色または黄色に点滅 (一部のモデルのみ)	なし	電源装置の過負荷	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電源ボタンを押します。電源ランプが緑色になります 2. コンピュータのすべてのAC電源を外します。30 秒後に再び電源を入れます 3. コンピュータが正常に稼動するまで、一度に1つずつオプションを取り外して、負荷を減らします 4. システム ボードの損傷を確認します 5. 必要であれば、システム ボードを交換します（弊社の修理受付窓口へご連絡ください） 6. 必要であれば、電源装置を交換します（修理受付窓口へご連絡ください）
電源ランプおよびハードディスクドライブランプが緑色に点滅	なし	ライザ ボードが認識されていない	<ol style="list-style-type: none"> 1. ライザ ボードを取り外します 2. コネクタの汚れを拭き取ります 3. ライザ ボードを装着しなおします（ライザ ボードを取り外す方法について詳しくは、『ハードウェア リファレンス ガイド』を参照してください）
電源ランプが1秒間隔で赤色に点滅 (一部のモデルのみ)	なし	ROMのエラー	ROMPaq ディスケットを使用してROMを再度フラッシュします。『デスクトップ マネジメントについて』のROMフラッシュの説明を参照してください

キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断（続き）

動作	ビープ音	考えられる原因	対処
電源ランプが赤色または黄色で点灯	なし	プロセッサが認識されていない	プロセッサをシステム ボードに正しく取り付けなおします
赤色または黄色の電源ランプが以下のいずれかの状態になる 1. 1 秒間に 4 回点滅 2. 1 秒間に 2 回点滅した後に 2 秒間休止 3. 点滅しない	なし	コンピュータが過熱状態	1. 必要であればコンピュータのカバーを取り付けます 2. コンピュータの通気口が塞がれていないか、内蔵ファンが稼働しているか確認します

* Lは長いビープ音（"ピー"）、Sは短いビープ音（"ピ"）

索引

D		
Documentation Library CD	1-6	
N		
NTFS		
アイコン	1-3	
アクセス コントロール	1-3	
トランザクション ログ	1-2	
あ		
インストール		
SCSIドライバ	2-6	
オペレーティング システム	1-1	
デバイス ドライバ	1-3	
オペレーティング システム		
インストール	1-1	
復元	1-6	
か		
解決方法		
一般的なトラブル	2-3	
ハードウェアの取り付け	2-7	
キーボード、テスト	2-2	
規定に関するご注意	1-7	
ケーブル、接続の確認	2-5	
コンピュータ		
停止	2-4	
電源切断	1-5	
さ		
サポート ソフトウェア	1-3	
診断コード	2-8	
製品マニュアル	1-6	
ソフトウェア		
復元	1-6	
保護	1-5	
た		
電源ボタン、再コンフィギュレーション	1-5	
ドライバ、インストールとアップグレード	1-3	
『トラブルシューティング ガイド』	2-1	
取り付け		
新しいハードウェア	2-7	
プラグ アンド プレイ 対応の装置	2-7	
プラグ アンド プレイ に対応していない装置	2-7	
は		
ハードディスク ドライブ、コンフィギュレー		
ション	1-2	
バッテリー		
リアル タイム クロック	2-4	
日付と時刻	2-4	
ビデオ ソース、複数	2-2	
ファイル システムのフォーマット	1-2	
プラグ アンド プレイ 対応の装置	2-7	
ま		
モニタ		
接続の確認	2-2	
ディスプレイの設定の変更	1-4	
モニタ画面に何も表示されない	2-5	
ら		
ランプ		
Caps Lock ランプの点滅	2-8	
Num Lock ランプの点滅	2-9	
Scroll Lock ランプの点滅	2-9	
電源ランプおよびハードディスク ドライブ ラ		
ンプの点滅	2-10	
電源ランプの点滅	2-10	